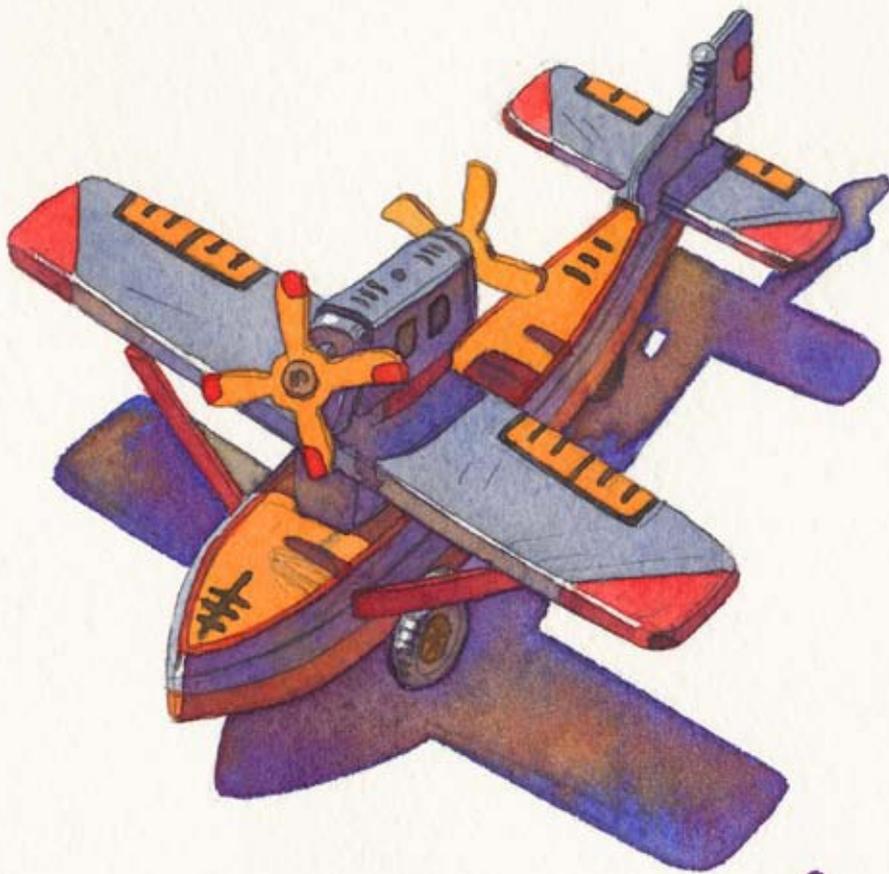


RKU Today

流通経済大学広報誌

SUMMER 2013



GoRo

【特集】

教員になろう！

流通経済大学

vol.24



新理事長に岡部正彦氏が就任

本年6月1日付けで、学校法人日通学園の理事長が交代しました。児玉駿前理事長に代わって、新理事長には岡部正彦氏が就任いたしました。

岡部新理事長は、日本通運株式会社に昭和36年4月に入社、その後同社の代表取締役社長、会長を歴任、現在は相談役を務められています。また、平成12年5月に日通学園理事に就任、以来今日まで理事、評議員として本学園の経営に携わっております。

RKU Today

表紙イラスト：佐々木悟郎

SUMMER 2013 vol.24

CONTENTS

04 【特集】

文：荒井宏和（スポーツ健康科学部准教授）

教員になろう！

10 【学長室だより】

小池田富男（流通経済大学長）

大学と地域社会との共生

【連載】

12 ウェストバージニア大学留学記 第2回

山岸直基（社会学部准教授）

私が経験したアメリカの国民的行事

14 Close Up!

流通経済大学
教職員紹介

16 【OB/OG訪問】立川が聞く。

取材：立川和美（社会学部准教授）

仲野智子さん（2007年3月卒業・株式会社常陽銀行勤務）

18 【留学生紹介】

取材：沖野雅広（企画広報室）

グエン・フォン・リンさん（ベトナム出身）
「ベトナムと日本の違いを学び、日本の技術を吸収し活かしたい！」

19

新任教職員紹介

20

2013年度後援会総会 報告

22

NEWS & TOPICS

2013年度入学式／RKU WEEK／青春祭／交換留学生受入式が行われました／東京オリンピック・パラリンピック招致委員会との協定式
流通経済大学出版会 新刊のお知らせ

巻頭言

RKU Today SUMMER 2013



大声を上げず、静かに語る。
人との対話に静かに臨もう。
日本人は自ら発する音に対して鈍感である。
田園の生活が長く続いたからであろうか。とにかく大声を上げすぎる。これは海外に旅行した時、つとに目立つ邦人の悪い癖である。静かに語り、優しく話すこと。これを大学時代に身に着けよう。特に女子はご注意ください。静謐の中に身を置くことの喜びに気づいていただきたい。



表1 取得できる教員資格

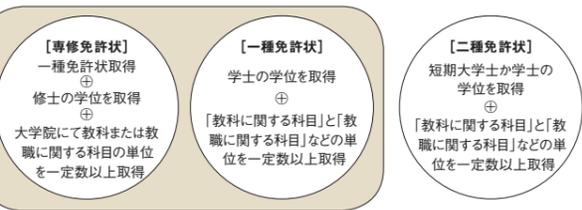
学部	学科	取得できる教員資格
経済学部	経済学科	中学校教諭一種免許状(社会)
	経営学科	高等学校教諭一種免許状(地理歴史、公民、商業)
社会学部	社会学科	中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民、福祉)
	国際観光学科	中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)
流通情報学部	流通情報学科	中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民、商業、情報)
法学部	ビジネス法学科	中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)
	自治行政学科	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	中学校教諭一種免許状(保健体育)、高等学校教諭一種免許状(保健体育)

表2 大学院で取得できる教員資格

研究科	専攻	取得できる教員資格
経済学研究科	経済学専攻	中学校教諭専修免許状(社会)
		高等学校教諭専修免許状(地理歴史、公民)
社会学研究科	社会学専攻	中学校教諭専修免許状(社会)
		高等学校教諭専修免許状(公民)
物流情報学研究科	物流情報学専攻	中学校教諭専修免許状(社会)
		高等学校教諭専修免許状(公民)
法学研究所	リーガルガバナンス専攻	中学校教諭専修免許状(社会) 高等学校教諭専修免許状(公民)
スポーツ健康科学研究科	スポーツ科学専攻	中学校教諭専修免許状(保健体育) 高等学校教諭専修免許状(保健体育)

図1 教員免許状の区分について

教員免許状は、授与を受ける者の学歴に応じて「専修免許状」「一種免許状」「二種免許状」の3つに区分される



職務上、専修免許状と一種免許状の違いはありません。

【特集】
RKUの
教員養成
プログラム

教員になろう!

文:荒井宏和(スポーツ健康科学部准教授)

はじめに

学生たちと話をしていると、小学校から高等学校までに出会った教員から、様々なことを学び、その後の人生にも大きな影響を受けたという人も少なくないようだ。その時のがきつかけとなり、子どもとふれあい、教えることの楽しさや、やりがいを感じる、教員という職業を選択する結果に結びついたという学生も多いのではないだろうか?

通常、教員免許状を取得するためには教職課程を履修する必要がある。所属する学部によって取得できる教員免許状も異なり、さらに大学院では専修免許状が取得可能となる。しかし、入学当初に抱いた希望も、時間の経過とともにモチベーションが下がり、志半ばで進路変更するという学生もいない訳ではない。その一方で、本学で最後まで教員をめざし、四年生で教育実習生として教壇に立った後、都道府県の教員採用試験を受け、高倍率を勝ち抜いた結果、教員として活躍する卒業生も大勢いる(社会系はすでに八〇名近く教員になっている)。

今回の特集では、学生にとって憧れの職業のひとつでもある、教員になるための心構えと、教員養成講座の取り組みについて紹介する。

教員になるには

本学で教員を目指すには、教職関連科目の単位を修得しなければならぬ。具体的には、「教科に関する科目」を20単位以上、「教職に関する科目」を中学位以上は31単位、高校地理歴史公民、商業・情報・福祉はそれぞれ27単位、中学保健体育は35単位、高校保健体育は31単位(中学高校両方取得する場合は、多い方の基準に合わせる)である。また、二年生までに「教職に関する科目」を含め、最低70単位を修得しておかなければならない。なお中学校教諭の免許状取得希望者は、特別支援学校および社会福祉施設で最低七日間の介護等体験を実施する。さらに三年生までに教育実習等を除く「教職に関する科目」をすべて修得しなければならない。保健体育の場合には三年生までに「学校教育現場実習」を履修することが望ましい。必要単位を修得すると同時に、

中学校や高等学校で教育実習を二〜四週間実施し、指導案に則って現場の教員と同じように教壇に立ち生徒を対象に授業をする。そして最後は研究授業が実施され、現場で指導いただいた教員に教育実習の評価をしていただく。その後、各都道府県の教員

採用試験を受験し、合格した後晴れて正規の教員として採用される。現在では、都道府県や受験科目によっても異なるが、平均一〇倍を超す難関であり、教員になるには人並み以上の努力が必要であると言っても過言ではない。

取り組みと実績

本学では、中学校や高等学校の社会科・保健体育科、高校の商業科、福祉の教員を目指す学生のために、教職課程履修者専用の課外講座が開設されている。この取り組みの中で、本学から正規の教員として採用された実績もある。この実績の背景には、本学の教職担当教員が中心となつて勉強会や合宿を無料で主催し、これに対し教員を希望する学生たちも積極的に学ぼうとする姿勢で望んでいるということがある。



そこには円滑なシナジー効果が生まれている。

具体的な内容について、スポーツ健康科学部の柴田一浩准教授は、「課外活動で時間がない学生にも対応できるカリキュラム作りや、奨学金制度に関連したエリート教育の実施も視野に入れて、勉強意欲がある学生には高いレベルのプログラムを提供しています。つまり、一人ひとりに沿った学習環境が用意されているということになります」と説明する。

さらに、そもそも教員に向く人材とはどのような人なのかと聞いてみたところ、「教えることが好きというよりも子どもが好きなのは、子どものために何ができるかというのを常に考えている。そのような人は、良い教員になれるのではないだろうか」という答えが返ってきた。確かに、学校現場には様々な課題があり、児童や生徒の教育ばかりではなく、課外活動の指導や地域、さらに保護者などとの関わりも対象になる。本場に「子供たちのために」という気持ちがないと、

心が揺らいでしまうこともある。

また教員には、専門教科の授業をはじめ、道徳、特別活動、生徒指導、学校行事などがあり、また学校以外に、教育委員会、教務事務所、市町村教育委員会、体育協会、運動公園等の指導主事、生涯学習センターや青年の家のような社会教育主事の仕事などにも就くこともある。学生がこの現状を知ると、教壇に立つて授業を



表3 課外講座担当教員

キャンパス	担当教員	所属(学部)	科目
新松戸	杉山 和明	経済学部	専門科目
新松戸	富田 豊	非常勤	教職教養・面接対策
新松戸	篠崎 守利	非常勤	専門科目(地理歴史)
龍ヶ崎	松田 哲	スポーツ健康科学部	教職教養、一般教養
龍ヶ崎	柴田 一浩	スポーツ健康科学部	専門科目(保健体育)
龍ヶ崎	福ヶ迫 善彦	スポーツ健康科学部	専門科目(保健体育)
龍ヶ崎	鈴木 麻里子	スポーツ健康科学部	小学校全科

※夏休みと春休みには合宿もおこなっています。

教員を目指す学生の声

勉強会に参加して刺激を受けました

(スポーツ健康科学部四年 市川将吾さん)

教職の授業を受けて、とてもためになることが多かったと思います。勉強会に参加したことで、周りの学生は、ものすごく勉強をしていることがわかり、今まで自分はこれしか勉強していなかったのだという反省と、これによつてもっとやらなければならないという刺激を得ることができました。

またモチベーションを維持するには、教職の勉強ばかりでなく、実際に学校現場に行って、生徒たちと向き合い、教える楽しさを経験することが必要だと実感しています。その結果、教員になりたいという「夢」と実習先で見る「現状」がどのくらい合致しているのか、あるいは異なるのかということも理解することができました。今回、私は出身高校で四週間教育実習をさせていただきました。そこでテニスの授業を担当した時、難しい動作も噛み砕いて説明し、そこで教えたことを生徒たちが理解ができたときには、とても

やりがいを感じましたし感動も覚えました。これは、柴田先生のスポーツ教材研究で学んだことですが、授業で教わったことを実際の現場で活かすことができて良かったです。専門分野が特に優れている人が必ずしもうまく教えられるのではなく、まずは、人が好きということが大切で、それが前提で専門分野にたけていることが重要なのではないかと感じました。



かる。次に一年生は採用試験に向けて実技の種目、二年生は実技と教職教養、専門教養、三年生は現場に赴いて学校現場のフィールドで実習を経験するとよいとのアドバイスをいただいた。

他の教科も同様に、一・二年では教科に関する専門知識と、教員として必要な知識である教職教養、三年生では模擬授業や学校現場体験を通して実践的な内容を身に付けていくことが望ましい。



保育士課程について

本学は二〇〇九年から厚生労働大臣の指定する「指定保育士養成施設」となり、所定の単位を修得し、卒業すれば保育士資格を取得することができます。卒業生から保育士が誕生しています。

特集の環として、保育士課程について、社会学部の米原立将専任講師に話を聞いてみました。

——現在の保育士志望の在学生について教えてください。

本学には、約二〇〇名、保育士を志望し履修している学生たちがいます。

Profile

米原立将

東京大学大学院教育学研究科修士課程修了後、保育士資格取得。相談機関の相談員、多機能認可保育園で園長、私立認可保育園で副園長として勤務後、2009年から本学社会学部へ。



最近では男性の保育士課程志望も増えてきました。これには三つの要因があると思われます。

①子どもの成長にたずさわる性のかたよりの解消

②保育という大切な仕事が再認識されるとともに働きやすい環境が注目されている

③カリスマ保育士の紹介やTVDドラマなどメディア露出で注目を浴びたから

——本学（四年制大学）で、資格を取るメリットは？

保育士になるためには、複数の手段（図2）があります。

まず保育士資格の試験の合格率は、毎年二〇％程度と難関試験と言ついでいでしょう。

国家試験を受けなくても養成校で資格を取ることができます。

最短で、高校卒業後二年間の養成課程で保育士の資格を取得することができ、座学を始め実習などが多岐にわたるので、ゆとりをもって勉強に取り組むことができます。

本学では、四年間で卒業に必

要な単位数124単位に、資格取得の科目も組み込むことで、保育士課程の履修者がゆとりをもって勉強に取り組めます。

また幅広い教養や社会学をベースとした社会福祉や心理などの近接領域についても学ぶことができます。

そして、授業とは別に、保育士課程の学生は、三年生の時に「保育所」と「児童福祉施設」で、四年生の時には、「保育所」「児童福祉施設」のどちらかで計三回の実習を経験します。

本学では、実習前に粉ミルクの作り方などの保育技術だけではなく、生活体験を行う学内での合宿で、実習中の不安を取り除

き、現場で学ぶ機会を最大限活かせるようにしています。

——学生たちには、どんな保育士を目指してほしいのですか？

保育士の仕事は、子どもや親の反応を直接受けとめることができるのでやりがいを感じる反面、マニュアル通りの言葉や行動では通じない時もありますし、人を相手にするため責任が重くかかるときもあるでしょう。だからこそ、日々研鑽を積んでほしいですね。

そして、大人がのぞむ子ども像ではなく、子どもが求めていることを理解し、喜怒哀楽に共感しながら成長を見守ることができ保育士になってほしいです。



図2 保育士資格の取得方法

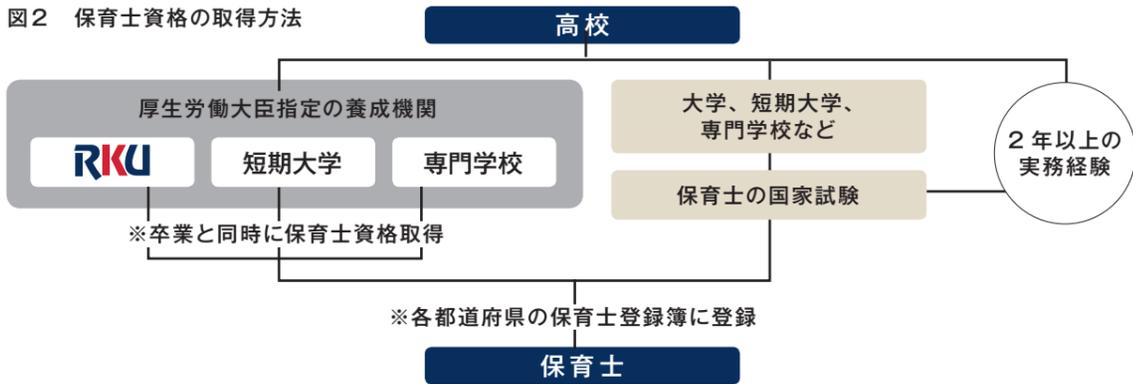


表4 2013年度保育士関連科目の抜粋

科目	担当教員(★印は非常勤)
保育表現技術(体育)I	高橋 孝徳 ★
保育表現技術(造形)I	菊池 義正 ★
保育表現技術(音楽)I・II	横山 有紀子 ★
保育の心理学I	山岸 直基 / 佐藤尚人
保育の心理学II	山岸 直基 / 佐藤尚人
保育内容総論	米原 立将
保育内容演習(健康)	高橋 孝徳 ★
保育内容演習(人間関係)	米原 立将
保育内容演習(環境)	井上 寿 ★
保育内容演習(言葉)	米原 立将
保育内容演習(表現)	高橋 孝徳 ★
子どもの保健演習	佐々木 肇子 ★
子どもの保健I・II	古谷 佳由理 ★
保育表現技術(体育)II	高橋 孝徳 ★
保育表現技術(造形)II	菊池 義正 ★
保育表現技術(音楽)III	横山 有紀子 ★
障害児保育	米原 立将
保育原理I・II	米原 立将
保育実習事前指導	川崎 愛
保育実習指導I	米原 立将
保育実習指導II	川崎 愛
保育実習I	米原 立将
保育実習II	川崎 愛
保育実習指導III・IV	米原 立将 / 川崎 愛
保育実習III	米原 立将
保育実習IV	川崎 愛
保育総合演習	村田 典子

終わりに

最近、学校現場で起こった問題は、社会的関心事として取り上げられている。常勤の教員に採用されたとしても、理想とした教員生活を送ることができるとは限らない。採用試験の高倍率、理想と現実の中で、しっかりと意思を持たなければならぬことは明確であろう。

教員を目指す本学の学生が、生徒に慕われる教員として一人でも多く採用され学校現場で活躍することを願う。

3月

- 1日 付属柏高校卒業式
- 2日 流通経済大学観光クラブ総会
- 5日 ライフセービング部男子総合優勝報告会
- 6日 問題自由選択型入試
- 7日 拡大全学入試協議会
経済学部親和会送別会
- 8日 財界通信社「月刊公論」インタビュー
ラグビー高校日本代表海外遠征社行会
- 12日 教員免許更新講習実施委員会
- 14日 学部長連絡会議
拡大全学入試協議会
- 20日 2012年度春学期卒業式
- 22日 日通学園理事会
- 25日 付属柏高校入試担当教員慰労会

4月

- 1日 平成25年度入学式
新任教員研修会
- 3日 龍ヶ崎市市制60周年事業協定調印式
- 6日 付属柏高校2013年度入学式
- 9日 交換留学生受入式
学部長連絡会議
- 10日 山崎浩子客員教授との会食
- 15日 ベトナム海事大学物流研修団歓迎式
- 16日 拡大全学入試協議会
- 18日 付属柏高校II類生徒見学会
- 22日 ベトナム海事大学物流研修団研修了式
- 25日 福島敏行初代学園理事長ご親族来訪
全学教員会議
- 30日

5月

- 7日 キャリア教育委員会
- 11日 本学教員理事評議員経験者との会食会
- 20日 U20ラグビー日本代表社行会
- 21日 理事・評議員候補者選挙
新任教員歓迎会
- 23日 2020年東京オリンピック招致活動
連携協定調印式
- 日通学園理事・評議員会
- 28日 自己点検評価・実施委員会
- 30～31日 全国体育系大学学長・学部長会議



5月27日に開催された竜KOI舞祭の様子。本学からは、ラグビー部が参加し部員によるハカが披露されました

【学長室だより】 大学と 地域社会との 共生

学長 小池田富男



vol. 17
Tomio Koikeda
Gakuchoshitsu Dayori

大学が社会から付託されている公共的な使命は、大きく分けて三つある。一つは、学術と文化を進展させて、次世代に継承させるということである。二つには、社会に貢献できる有能な人材を育成するという、大学本来の教育活動がある。そして第三に、社会貢献活動が挙げられなければならない。大学によるこの社会貢献活動として、まずは高大連携や産学連携などがあるが、それらと並んで、国および地域社会との連携があることも忘れてはなるまい。そしてこの社会貢献活動は、私立大学であれ、国立大学法人であれ、その公共性にかんがみて、今後ますます重要な大学のミッションになっていくのではないかと思われる。

流通経済大学は、千葉県松戸市と茨城県龍ヶ崎市に二つのキャンパスを持ち、現在の専任教員の数は、多くの博士号取得者を含めて一五六名であり、非常勤講師をも合わせると四〇〇名近い教育研究スタッフを抱えている。これらの「人的資源」のみならず、両キャン

が、幸いにもその八割以上はこの一〇年間に人口が増加した都道府県からの出身者である。千葉、東京、埼玉と、そして震災の影響等で若干の減少が見られる茨城県からであった。これらの都道府県のうち、千葉、埼玉、神奈川などでは、確かに人口が増加したといっても、しかし大学進学率の東京への二極集中によって、入学定員確保の難しさは、むしろ地方の私立大学以上かもしれない。通学に利便な分だけ都心に流れており、そこで東京の周辺地域にあった大学の都心への回帰が始まることになった。例えば、千葉県内にある私立大学のうち、この間に二度も定員割れし

パスには、全ての分野にわたる四〇万冊近い膨大な数の蔵書や、最先端の情報機器やスポーツ施設をはじめとする教育インフラ、更には物流を専門とする付置研究所等も備えており、それらを適宜、産業界や地域社会にも開放してきた。市民を対象にした公開講座や学術講演会等は、すでに三〇年ほどの歴史を持ち、多数の市民の参加を得て、生涯学習等へのニーズに十分応えながら、地域社会の文化と教養の高揚に貢献してきたのである。

私立大学といえども学校法人として運営される大学は、企業のような「営利法人」とは違って公共的存在であり、だからこそ国から税制上の優遇措置を受け、また公財政支出による経済的な支援も受けている。確かに日本の私立大学のほとんどは、収入の八割以上を授業料で賄っているという事情もあり、学生に対する教育サービスの提供を何よりも最優先しなければならぬ。その意味で、こうした社会貢献活動にもおのずから制約があるが、しかしいかなる大学といえども、

ていない大学は、本学をはじめとして、数少ないのである。一八歳から二二歳までの若い世代が、数千名の単位で、それぞれの地域社会の中で日々生活をし、活動しているというだけで、街そのものが活性化していく。その現実を、新松戸キャンパスの開校以来、我々は目の当たりにしてきた。大学の存在というのは、地域社会にとって、それほど意義が大きい。この間の経済的停滞によって、家計の悪化が地元志向を招き、定員割れ大学の増加が特に地方で足踏みしているとはいえ、長期的にみて地方大学が置かれた状況は変わるものではない。したがって政府の高等

地域社会と共生共栄の関係なしに大学の将来もないのではなからうか。そして、大学には地域を活性化させるだけの十分なエネルギーがある。

バブル崩壊以降の経済のグローバル化とデフレの長期化は、国内における所得格差の拡大だけでなく、地域間格差をも拡大し、多くの地方で経済的停滞と疲弊をもたらしている。しかも急激な少子高齢化によって、わが国は世界に先駆けて人口減少社会に入ることになったが、その影響を最も受けているのは、老年人口比率の大きな地方であろう。これらの地方では、概して経済活動も不活発で、社会保障的な経費支出も多く、財政状況が悪化している中で、雇用機会が少なく、若者の流出と人口減少に拍車がかかっている。また、所得水準が低い分だけ、大学進学率も低くなっている。したがってこのままでは、地方の私立大学は、今後ますます経営が成り立たなくなっていくのではなからうか。

本学には、全国四七都道府県の全てから進学してきている教育行政も、今後は「大学と地域社会との共生」を視野に入れたものでなければならぬ。安易な競争原理の導入だけでは、東京への二極集中を加速するだけだからである。

人口減少の著しい県

	人口				1人当たり県民所得	
	2000	2012	減少率(%)	老年人口(%)	金額	指数
秋田	1,189	1,086	8.7	29.8	2,356	84.4
岩手	1,416	1,318	6.9	27.2	2,214	79.3
山形	1,244	1,160	6.7	27.7	2,223	79.7
高知	814	766	6.6	29.0	2,017	72.3
島根	762	713	6.4	29.2	2,265	81.2
全国	126,926	126,660	0.2	23.4	2,791	100.0

資料:総務省「国勢調査 2000年」「住民基本台帳に基づく人口調査 2012年」総務省「県民経済計算年報 2009年」
(注)人口は単位千人、金額は単位千円

ウエスト バージニア

大学

留学記

山岸直基

(社会学部准教授)

第2回
(全4回)

私が経験した アメリカの 国民的行事

日本には、七夕、お盆、十五夜、大晦日など、年間を通して行事があります。アメリカにもさまざまな行事がありました。今回は、そのいくつかを紹介したいと思います。

独立記念日

七月四日はアメリカ合衆国の独立記念日です。この日はアメリカ中で花火が打ち上げられるそうです。私がアメリカに滞在していたときには、モーガンタウンでも花火大会が開催されていたのですが、せっかくなのでピッツバーグの州立公園に花火を見に行きました。花火自体は、夜に打ち上げられるのですが、公園には昼間からたくさんの人たちが集まり、ちょうど日本の夏祭りのようにいろいろな出店が並んでいました。でもそこには、お好み焼きやカキ氷などはありません。その代わりに、ホットドッグなどの見慣れた食べ物以外に、不思議な食べ物を見かけました。中でも「フライド・オレオ」には驚かさ

れました。オレオ(有名なお菓子ですね)にパンケーキの衣をつけて油で揚げ、その上に大量の粉砂糖をかけて完成です。まあなんともカロリーの高そうな食べ物です。そもそも、なぜオレオを揚げる必要があるのかという根本的な問題はありますが、ここで挑戦しないわけにはいかず、ひとつ購入しました。意外なことに結構おいしかったです。餡子の入ったお饅頭のような感じでした。また、夜の花火の打ち上げ方にも驚きました。日本では、一つひとつ余韻を楽しみながら花火を打ち上げ

感謝祭

十一月の第四木曜日は感謝祭(サンクスギビング・デイ)です。イギリスからアメリカに移民として渡ってきた人たちの最初の秋の収穫を祝ったことが起源とされています。もちろん、国の祝日です。

現在は、クリスマスと並んで、家族が集まって過ごす日となっています。そしてこの日が近づくにつれ、スーパーマーケットの一角はまるごとの七面鳥だらけになりました。どこにそれだけの七面鳥がい



マンハッタンの公園にいた七面鳥



スーパーマーケットの七面鳥?



るのかと思っていたのですが、アメリカでは、動物園でみかけただけでなく、民家の庭先に「ノラ七面鳥」(推定体長「メートル」が散歩していたり、ニューヨークのマンハッタンの公園にいたり、いろいろなところで目撃しました。東京の公園ではワトリにも出会えないことを考えると不思議な感じがします。このころテレビでは、どうしたら七面鳥を上手に調理できるかという番組があちこちで放送されるようになりました。アメリカ中の七面鳥がすべて食べつくされてしまうのではないかと、というぐらいの勢いです。定番料理はロースト・ターキーに克蘭ベリーソース、炒めたインゲン、マッシュドポテトだそうです。そして、ブラック・フライデーも忘れてはいけません。感謝祭の翌日を指します。この日からアメリカでは年末商戦が始まります。多くのお店でクリスマス・セールが始まり、その日、黒字になることからそう呼ばれているようです。十二月上旬に

ニューヨークに行ったときには、メイシーズ(有名デパートの一つ)がこの年末商戦の人ごみでこたえたがえしていたのを覚えています。

クリスマスと 年末カウントダウン

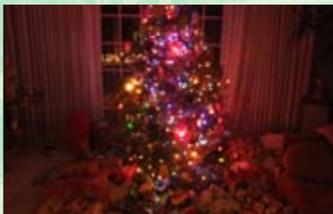
アメリカのクリスマス休暇は年末年始の比較的長い期間を指します。これは、日本のお正月のようなイベントです。というのも、クリスマスには家族みんなで集まって、おいしい食事を食べることになっているからです。多くの大学生はこの時期には誰もが実家に帰っていたようです。恋人同士で過ごす日本とはちょっと趣が異なります。またクリスマスに

はイルミネーションで家を飾り付ける人が多くいました。私がお世話になったラタール教授も、孫が来るといふことで、クリスマスツリーの下にたくさんプレゼントを用意し、さらに自宅のイルミネーションの飾りをずいぶん張り切っていました。

さて、アメリカ合衆国の国内はアラスカ、ハワイを除いても四つのタイムゾーンで区切られています。私の住んでいたモーガンタウンが正午だと、サンフランシスコはそのときまだ午前九時です。そんな事情もあり、大晦日のテレビは、同一番組内でアメリカの時間区分ごとに年末カウントダウンをしていました。始めはニューヨーク、一時間後にシカゴなど中部地区のカウントダウンがありました。そのときサンフランシスコの中継が入り、カウントダウンまで二時間ありますなんて言うていました。日本の場合、カウントダウンは一回で終了ですが、一時間ごとに四回ものカウントダウン、貴重な体験でした。

左から
クリスマスツリーとたくさん
のプレゼント/イルミネ
ーションがきれいな家/
ニューヨークのメイシーズと
人ごみ

ピッツバーグの花火





[新松戸総合事務センター(就職担当)]

増田久美子 職員

「一隅を照らす」

「一隅を照らす」この言葉の意味を知った時から感銘を受け、素敵な言葉だと思い私のモットーとなっています。

本学を卒業し事務職員となって5年目になりました。学生時代は学生会に所属し、その時にしかできないことに取り組み、多くの人と出会い、たくさんの事を学び自分自身の新たな一面を発見することもできました。また学生最後のオープンキャンパスのスタッフをしていた時に出会った当時高校3年生の学生たちが、私の学生生活や大学の話を聞いて本学に決め、入学後に学内で再会した時の喜びは今でも鮮明に覚えています。

月日が経つのも早いものでその学生たちもこの3月に卒業していき笑顔で「お世話になりました」「この大学に入学してよかったです」との言葉をもらい、少しでも学生たちの力になれたのかなと思いました。きっと環境の変化や仕事で覚えることも多く戸惑や辛いこともたくさんあるかもしれませんが、今までに培ったものを活かし、社会で活躍してくれることを願っています。



[スポーツ健康科学部]

福ヶ迫善彦 准教授

すぐれた教師たちから多くのことを学びたい

「先生」—そう呼ばれる職業には、弁護士、医師、国会議員、そのほかにもありますが、なぜ「先生」と呼ばれるのでしょうか。弁護士は法的立場で、医師は医学的立場で、国会議員は政治的立場で、私たちの生活を豊かにするために専門的力量を発揮します。学校の教師もまた「先生」と呼ばれます。そう、学校の先生には専門的力量を発揮することで、市民の生活を豊かにする使命があるのです。昨今、教師に対して厳しい眼差しが向けられていますが、一昔前、教師には期待と尊敬の念が抱かれていました。現在でもそのような教師はたくさんいます。昨年、私は福岡県のある中学校教師に出会いました。その教師は、保健体育の授業へ情熱を注ぎ、生徒の「できた」「わかった」という意味のある経験、生徒にとって「感動体験」を保証することに教師の使命感を持っていました。授業では、教師と生徒の間に信頼関係があり、まさに、教師という専門家が教える授業でした。私はこのような教師にもっと出会いたい、その教師を流経大から生み出したい。私はそこに情熱を注ぎます。



[法学部]

和田律子 教授

「文は心で書くのです」

「日本文学」と「現代文章論」を担当しています。「日本文学」は作品を深く味わう「情」を扱う授業、「現代文章論」は書く技術を学ぶ「理」を扱う授業と、一見、正反対のようにみえますが、表現するためには情と理のバランスが必要で、「表現」に関していえば、表裏の関係にある科目といえるのかもしれませんが。

「現代文章論」では、「カン度アップトレーニング」(勝手に命名)を実施しています。「カン」には漢字の「漢」と「感性」の「感」を掛けているつもりです。受講生は「カン度」良好、難問奇問にも果敢に挑戦してくれています。

技術は教科書から学ぶことができますが、自分らしく表現する力は自分で考えて身につけていかなくてはなりません。「文は心で書くのです」を合い言葉に、正確にわかりやすく、自分らしく表現を目標に、授業を行なっています。

また、龍ヶ崎キャンパスでは、市民の会「源氏物語を楽しむ会」を月1回開いています。今秋、10周年を迎えます。市民の方々の熱意に支えられての活動で、皆さまに感謝しています。



[物流科学研究所]

吉村 章 専任講師

学生たちとともに歩む「自分探し」の旅

私が大学に入学したのは1968年です。当時、全国を吹き荒れた大学紛争の渦中にごく自然に投げ出された世代です。「政治の季節」には強い違和感を抱きながらも、封鎖されて授業のおこなわれない日々、自分の確たる立ち位置を求めて「自分探し」の旅が始まりました。その後、最も普遍的な職業といわれるサラリーマンとして日本通運に入社し、人事・教育、労務、経営企画の各部門を歩みながら、やはり「自分探し」の旅は続いていたのです。

本学には2008年から奉職し、「日通寄付講座」と1年ゼミ、2年ゼミを担当しています。日通ではリクルーターや教育担当として多くの学生に接し、また「日通寄付講座」の窓口として講義内容や講師の調整をしておりました。ピッチャーとキャッチャーを交替して務めることになります。不思議なご縁ですね。

日々、多くの学生たちと深く接しているうちに、私の心のなかの「自分探し」がめざめ、なかなか心を開かない学生こそ、ともに「自分探し」の旅をわがよき伴侶かなと想うこの頃です。



[社会学部]

中野雄二 教授

人間として成長すること

1998年に本学サッカー部監督として指導を始めました。就任当初のサッカー部は、練習時間になっても部員全員が揃わなかったり、私生活も充実しておらず、同好会のようなチームでした。このままでは、このサッカー部は強くないし、学生にとっても決して良い環境ではないと思いました。そこで根本からチームを変えようと、まずは生活環境を変えるため寮を建設しました。食事の面においてもきちんと朝夕を食べさせ、門限を決め規律ある生活をさせました。その甲斐あって、2002年初のプロサッカー選手(阿部吉朗)を輩出。現在に至るまでにプロサッカー選手50名以上を輩出しました。その卒業生の中には、ロンドンオリンピック日本代表に選出された山村和也がいます。

本学サッカー部は、関東大学サッカーリーグ1部優勝3回。総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント優勝1回。フェアプレー賞7回受賞。

2013年度「スポーツトレーナー研究Ⅱ」「スポーツコーチング論Ⅱ」「サッカー」の授業を担当。



[経済学部]

澤村淑郎 教授

社会人として役立つ実学教育の実践

45年の企業人の経験から①考える習慣をつける②日々の経済の動きに関心を持つ③開始時間の厳守を心がけている。①では授業中に関連質問をして正解者に2点加点することによって考え抜く力を養成する。②に関してはできるだけ授業に関連付けて最新の経済ニュースを話すようにしている。また、成績評価に関しては演習を重視している。例えば、「事業創造論」では各生徒が起業家になってビジネスプランを作成、「経営情報システム論」では業務を情報システムに落としこむ手法の演習、「実践経営学」では起業家、地域の中小企業の社長およびグローバル企業の経営者から直接講義を受け、活発な質疑応答の上感想文を作成する。「4年ゼミ論文」では具体的に企業研究をする。例えば、実際にお店に行ってお店の業務プロセス(広告を含めた集客→来店→注文→会計)をサービス・サイエンスの観点で改善案をまとめるといったように常に実学の精神にのっとり論理的、体系的、具体的授業を志向しています。

大学時代は「一生モノ」。
多くを学び、
成長できる機会です。

——仲野さんは、二〇〇三年に本学に入学されたということですが、社会学部で学ぼうと思われたきっかけはどのようなものだったのですか？

私は心理学が勉強したいと考え、社会学科に入学しました。高校の時に読んだ「アルジャーノンに花束を」という作品の主人公に興味を持ち、現代社会の中でも心理学を学ぶ必要性を感じたことがきっかけです。

——では、大学では心理学を中心に勉強されたのですか？

そうですね。二年生の時には中村美枝子先生のゼミ、三、四年生は佐藤尚人先生のゼミを選択しました。特に印象深かったのは、ゼミの学生で課題を設定してアン

専門にしていなかったので、入行してからさまざまな研修会に参加するなど、自分でできることは何かを考え行動しました。たとえば、商品知識を高めるために、パンフレットを毎日読み込み、お客様へのご提案の方法や表現方法などを考えたり、分からないことは積極的に先輩に質問したりするようにしました。

——テラーから渉外、つまり行内でのお仕事から外での営業へ移られたわけですね。お仕事の内容が変わって大変だったことは？

たしかに、大変な面は多いと思います。お客様のお宅に二人で伺うようになり、店頭と違って後ろ盾がないという不安があります。店頭でしたら、もしわからないことがあっても、周りがサポートしてくれますから。

ただ、この仕事に就いたことは、私の二つ上の先輩の影響がとても大きいんです。その方は、私を育ててくれた方で、女性でありながら現在も銀行の中でとても活躍

OB/OG訪問 立川が聞く。

地元での就職を希望して、株式会社常陽銀行に入行した仲野智子さん。事務職、窓口業務を経て、現在は営業職に就き、直接お客様と接する楽しさ、難しさを感じながら充実した毎日を送っているようです。

第39期生
(2007年3月 社会学部卒業)

仲野智子 さん

Tomoko Nakano

〈取材〉
立川和美 (社会学部准教授)



ケートを取り、共同でレポート作成を行ったことですね。それまでは、課題や問題はあらかじめ先生から指示され、それについて考えるという勉強でしたので、自分で問題を見つけ、それに取組むという作業はとても面白く、刺激的でした。

——ゼミの仲間とは、たくさんの思い出があるようですね。

はい。本当に仲が良く、お昼はいつも五号館の三階でワイワイと食べていました。三年生の時には友達四人で、特に計画を立てずに青森に旅行をしたことが、とても良い思い出です。本当に楽しい学生生活でした。できることなら、もう一度四年間、やりたいくらいです(笑)。

——そうですね。充実した学生生活だったんですね。ところで、現在のお仕事を選ばれたきっかけは何だったのでしょうか。

私は家族や友達と離れたくないという思いがあり、地元で就職を考えていました。就職支援センターで常陽銀行を紹介され、採用試験を受けました。

最初の配属は江戸崎支店で、事務中心の仕事を一年くらいやった後、「テラー」という窓口業務で接客の仕事に付きましました。ただ、テラーを始めて三か月でテラーリーダーを務めることになってしまっ...

——それは、なかなか重責ですね。勉強も大変だったでしょう？

はい、私は大学時代、金融を学んできたので、家事もしなくては行けません。また、お休みの時には大学の時の友達とよく会っています。大学の時の友達は、一生の友達だと思っています。

——それでは、最後に、今の流経大生にメッセージをお願いいたします。

私は、「大学時代にさまざまな体験をしてほしい」と思っています。国内でも海外でも、行きたいところがあればぜひ行ってみてください。いろいろなところで、多くのものを吸収してきてほしいと思います。それから、友達とはぜひ、大いに語り合ってください。

——こんなことを言うのは、大学時代というのは「一生モノ」だと思いませんか？

はい、家族や学校に守られています。自由な時間もたくさんあります。たとえと、人生の中の「夏休み」のようなものだと思います。こうした時間こそ、多くを学び、成長できる絶好の機会ですから、有意義な毎日を送ってほしいですね。



仲野さんは2007年3月に本学を卒業された明るくフレッシュなOGですが、和やかな中にも大変きちんとした印象をお持ちの女性です。また、お仕事に向けた情熱や真面目な姿が感じられ、今後も今の仕事に力を注いでいきたいとのことでした。一方、昨年の5月にご結婚されたばかりという話題では、「自宅にいたときは、『ごはんー』というと自動的に出てきたのですが、今はそうはいかないですねー」と、初々しい笑顔をのぞかせてくださいました。



Wonderful
Life Stories
with
Dr. Kazumi
Tachikawa

新任教職員紹介

2013年4月から新たに本学に着任した教員、職員を紹介します

石見 徹 いわみ とおる
経済学部教授



最終学歴
東京大学大学院経済学研究科
修士課程修了

取得学位
経済学博士

中山 幹夫 なかやま みさお
経済学部教授



最終学歴
東京工業大学大学院
修士課程修了

取得学位
理学博士

佐藤 佑樹 さとう ゆうき
経済学部講師



最終学歴
一橋大学大学院商学研究科
博士後期課程修了

取得学位
博士(商学)

百瀬 優 ももせ ゆう
経済学部講師



最終学歴
早稲田大学大学院商学研究科
博士後期課程満期退学

取得学位
博士(商学)

秋山 正人 あきやま まさと
社会学部教授



最終学歴
米国マサチューセッツ大学
ホテル・レストラン経営学科卒業

取得学位
科学士

藤野 公孝 ふじの きみたか
社会学部教授



最終学歴
東京大学経済学部経済学科

取得学位
学士(経済学)

Adam Gyenes アダム ジェネズ
社会学部講師



最終学歴
英国シェフィールド大学大学院
修士課程修了

取得学位
MA Japanese Language & Society

井垣 竹晴 いがき たけはる
流通情報学部准教授



最終学歴
慶應義塾大学大学院社会学研究科
博士後期課程単位取得満期退学

取得学位
博士(心理学)

溝田 泰夫 みぞた やすお
法学部教授



最終学歴
京都大学法学部卒業

取得学位
学士(法学)

福ヶ迫 善彦 ふくがせ ぜんひこ
スポーツ健康科学部准教授



最終学歴
日本体育大学大学院体育学研究科
博士後期課程修了

取得学位
博士(体育科学)

五十嵐 卓 いがらし たけし
スポーツ健康科学部講師



最終学歴
学習院大学大学院人文科学研究科
博士後期課程史学専攻単位取得満期退学

取得学位
修士(文学)

武田 大輔 たけだ だいすけ
スポーツ健康科学部講師



最終学歴
筑波大学大学院博士課程体育科学
研究科単位取得退学

取得学位
博士(体育科学)

田中 重陽 たなか しげはる
教育学習支援センター専任員



最終学歴
国士館大学大学院スポーツ・システム研究科修士課程修了

取得学位
修士(体育科学)

小西 甲 こにし まさる
総合情報センター



最終学歴
京大文学部

前職
日通商事株式会社

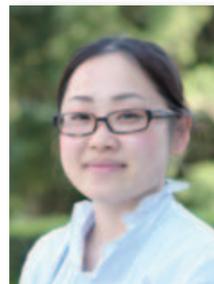
齋藤 哲三郎 さいとう てつさぶろう
出版会



最終学歴
流通経済大学経済学部経済学科
(7期生)

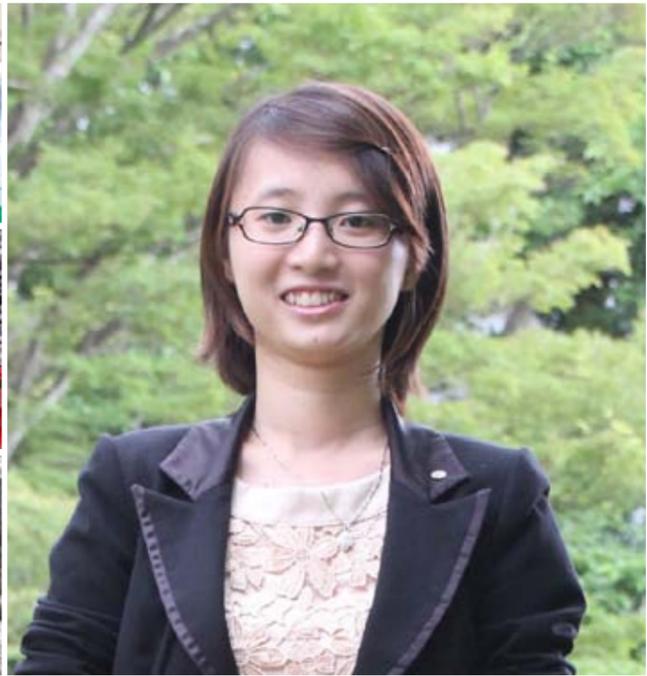
前職
日通商事株式会社

西尾 美和子 にしお みわこ
学生相談室



最終学歴
立教大学大学院現代心理学研究科
臨床心理学専攻博士前期課程修了

取得学位
修士(臨床心理学)



Hello!
international
student!

留学生紹介

vol.22

日本で民法とロジスティクスを学び、将来はそれを母国で活かしたいというベトナム出身のリンさんにお話を聞きました。

取材：沖野雅広(企画広報室)



「ベトナムと日本の違いを学び、日本の技術を吸収し活かしたい！」

大学院物流情報学研究科修士課程2年 グエン・フォン・リンさん Nguyen Phuong Linh

——日本には、どのような経緯で留学したのでしょうか？
私が在籍していたベトナムの貿易大学には、海外留学の二つの手段として三年生から青森中央学院大学への編入プログラムがあります。その制度を利用して、二〇一〇年に日本に留学しました。

——来日して四年目になりますね。ベトナムとの文化や風習の違いなど、とまどうことはありませんか？
私が育った地域(ハノイ)では、日本のように四季がハッキリしないんですね。雪も熱帯地方なので、降ることがありません。ですから、初めて雪を見たときはキレイだな、と感動しました。スキーにも挑戦しました(笑)。青森にいた時の楽しい思い出のひとつです。日本の四季は、同じ場所でも季節が変わると違った顔を見せますよね。

春の「桜」や秋の「紅葉」など日本の景色を見ると癒されそうです。
ベトナムと日本の違いを感じたのは、国民性ですね。ベトナムでは、道に迷った時に案内を頼むと、すぐに警察官のところに案内されます。日本では、目的地までの案内だけでなく、目的の地付近まで同行してくれる方もいらっしゃいます。

文化の違いで言うと「花見」ですね。日本では家族や友達と桜の木の下に集まって、桜を肴に飲食をしますよね。ベトナムでは、梅の枝を購入し、家の中に飾って家族で楽しむんですよ。

——留学してからは、どんな勉強をしていましたか？
青森中央学院大学では、経営法学部に在籍し民法を専攻していました。民法を選んだのは、法を知ることが将来、就職するうえでどんな職種でも求め

られる教養だと思ったからです。学んでみて、働くうえで必要な法についてベトナム・日本、二つの国の法の解釈の違いなども知ることができました。

その後、前々から興味があったロジスティクスを勉強しなくて、流通経済大学の大学院物流情報学研究科に進学しました。

——大学院では、法学ではなく、物流を専攻した理由は？
私の将来の夢は物流系の仕事に就くことです。ベトナムは現在GDPや経済成長率は年々伸びていますが、それはまだ国内の力でのみの成長です。今以上に発展するためには、日本を始めとした諸外国の企業との連携やロジスティクスを取り入れることが必要だと考えています。

そのため日本の技術についてたくさん吸収し、ベトナムで活かしたいです。

第5号議案

2013年度収支予算に関する件

2013年度収支予算書

自 2013年4月1日 至 2014年3月31日

(金額単位:千円)

項目	予算	備考
前年度からの繰越	20,943	
前渡金の回収	2,800	
入会金	7,300	
会費収入	71,067	
計	78,367	
収入合計(A)	102,110	
通信費	3,500	広報誌「RKU Today」送料ほか
印刷費	2,200	広報誌「RKU Today」印刷、総会案内印刷ほか
会議費	200	
事務費	5,000	
父母懇談会費	7,500	会場使用料、案内状・配付資料作成ほか
雑費	300	
小計	18,700	
諸行事後援費	9,000	惜別会、卒業記念品ほか
小計	9,000	
求人開拓費	500	求人のための大学案内作成ほか
就職指導費	13,000	業界説明会開催費、模擬試験検定料、学生配布資料作成ほか
小計	13,500	
課外活動補助費	20,000	スポーツ安全協会傷害保険、課外活動用品ほか
大学祭・体育祭補助費	2,000	
クラブ顧問補助費	28,000	クラブ顧問付添費補助ほか
小計	50,000	
環境整備寄付金	2,000	
特別奨学金	0	
支出合計(B)	93,200	
翌年度へ繰越(A-B)	8,910	

第3号議案

2013年度役員選出に関する件

2013年度の役員が決定いたしました(全員留任)。

会長	小川 達夫
副会長	足立 裕
	東郷 和之
	野友 省男
監事	渡邊 正一
	大野 篤彦

以上

第4号議案

2013年度事業計画に関する件

2013年度 事業計画

2013年度は、本後援会の目的(会則第3条)及び事業(第5条)にそって、次に掲げる事業を推進していくものとする。

1 後援会会員(父母)と大学との連携

(1) 父母懇談会の実施に伴う諸費用の援助

開催都市	実施予定日
新松戸キャンパス	7月 6日(土)
龍ヶ崎キャンパス	7月13日(土)
仙台市	7月20日(土)
盛岡市	7月21日(日)
高崎市	7月27日(土)
松本市	8月31日(土)
名古屋市	9月 1日(日)
大阪市	9月 7日(土)
高知市	9月 8日(日)
那覇市	9月14日(土)
長崎市	9月15日(日)
中国・大連	未 定

(2) 学報の発行及び費用援助
大学と父母を結ぶ広報誌「RKU Today」(季刊)発行の費用を負担する。

2 就職活動への援助

(1) 求人開拓に関する援助
(2) 就職指導に関する援助

3 課外活動に対する援助

(1) 文化系、運動系クラブに対する援助
(2) 課外活動関係設備を充実するための援助
(3) 課外活動傷害保険料の全額負担

4 諸行事への援助

(1) 学生が開催する大学祭等の行事に対する援助
(2) 卒業生に対する卒業記念品の贈呈、惜別会開催費用の援助

5 後援会奨学金の貸与

家計急変等により学業継続が困難となった学生に大学と協力し、後援会奨学金を貸与する。

6 その他

環境整備への援助

以上



2013年度後援会総会 報告

2013年4月1日に2013年度後援会総会が開催され、各議案について審議、承認がなされました。流通経済大学在学生の父母で組織される後援会は、大学と各家庭との連携を深め、本学の発展・向上を図るために各種事業を行っています。

第2号議案

2012年度収支決算に関する件

2012年度収支決算書

自 2012年4月1日 至 2013年3月31日

(金額単位:円)

項目	予算(a)	実績(b)	増減(a-b)	備考
前年度からの繰越	20,540,878	20,540,878	0	
前渡金の回収	1,300,000	1,300,000	0	
入会金	7,235,000	7,205,000	30,000	
会費収入	70,881,000	69,860,000	1,021,000	
利息収入	0	35,491	△ 35,491	預金利息
計	78,116,000	77,100,491	1,015,509	
収入合計(A)	99,956,878	98,941,369	1,015,509	
通信費	3,500,000	3,085,683	414,317	広報誌「RKU Today」郵送料、総会通知
印刷費	2,200,000	1,571,293	628,707	上記印刷費等
会議費	200,000	141,550	58,450	
事務費	5,000,000	4,910,000	90,000	
父母懇談会費	7,500,000	5,249,329	2,250,671	父母懇談会の会場費等
雑費	300,000	167,400	132,600	振込手数料他
小計	18,700,000	15,125,255	3,574,745	
諸行事後援費	9,000,000	8,406,500	593,500	卒業記念品代、惜別会費用、全国大会出場応援費用
小計	9,000,000	8,406,500	593,500	
求人開拓費	1,760,000	412,860	1,347,140	就職用大学案内作成費等
就職指導費	9,300,000	11,246,943	△ 1,946,943	就職説明会等補助
小計	11,060,000	11,659,803	△ 599,803	
課外活動補助費	20,000,000	7,923,088	12,076,912	課外活動用品購入、スポーツ傷害保険加入代金負担
大学祭・体育祭補助費	2,000,000	800,000	1,200,000	大学祭への援助
クラブ顧問補助費	28,000,000	29,282,003	△ 1,282,003	遠征、合宿等の旅費等の補助
小計	50,000,000	38,005,091	11,994,909	
環境整備寄付金	2,000,000	2,000,000	0	
前渡金	0	2,800,000	△ 2,800,000	
税金	0	1,577	△ 1,577	
特別奨学金	0	0	0	
支出合計(B)	90,760,000	77,998,226	12,761,774	
翌年度へ繰越(A-B)	9,196,878	20,943,143	△ 11,746,265	

財産目録 (2013年3月31日現在)

(金額単位:円)

項目	金額	摘要
(一般資金)		
現金	206,509	手許残高
預金(常陽銀行竜崎支店)	20,736,634	期末残高
小計	20,943,143	
(育英資金)		
定期預金(常陽銀行竜崎支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(常陽銀行竜崎支店)	15,000,000	育英基金
定期預金(常陽銀行竜崎支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(常陽銀行竜崎支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行柏支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行柏支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行柏支店)	15,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行柏支店)	5,000,000	育英基金果実
普通預金 奨学金口座(常陽銀行竜崎支店)	204,271	育英基金果実
普通預金(次城県信用組合佐貫支店)	2,325,482	育英基金果実
育英基金貸付金	4,085,000	7名
小計	91,614,753	
合計	112,557,896	
負債の部	0	
差引正味財産	112,557,896	

監査報告書

流通経済大学後援会会則第10条第3項の規定により、2012年度流通経済大学後援会収支決算について諸帳簿を監査した結果、その内容についてはいずれも正当なものと認め、第13条の規定により報告いたします。

2013年3月26日

監事 渡邊正一
監事 大野篤彦

以上

第1号議案

2012年度事業報告に関する件

2012年度 事業報告

2012年4月1日開催の後援会総会において、ご承認いただいた事業計画にもとづいて、次のとおり2012年度の事業を実施した。

1 後援会会員(父母)と大学との連携

(1) 父母懇談会の開催状況

開催都市	実施日	父母出席者数
龍ヶ崎キャンパス	7月 7日(土)	176名
新松戸キャンパス	7月14日(土)	290名
広島市	7月21日(土)	9名
熊本市	7月22日(日)	16名
宇都宮市	7月28日(土)	19名
静岡市	7月29日(日)	9名
秋田市	8月25日(土)	27名
郡山市	8月26日(日)	23名
札幌市	9月 2日(日)	4名
鳥取市	9月 9日(日)	7名
中国・大連	7月 1日(日)	29名
11会場		609名

(2) 学報発行の費用補助
大学と父母を結ぶ広報誌「RKU Today」(季刊)発行の費用を負担した。

2 就職活動への援助

後援会発足以来の重点施策の一つである大学の求人開拓や就職指導に関して全面的に協力し、併せて費用の一部を負担した。

3 課外活動等に対する援助

(1) 文化系、運動系クラブに対する援助 大学の課外活動振興が円滑に推進できるよう、文化系、運動系クラブに備品を購入する等の援助をした。
(2) 全国大会出場及びロンドンオリンピック出場に対する援助をした。
(3) 課外活動関係設備を充実するため援助した。
(4) 課外活動傷害保険料を全額負担した。

4 諸行事への援助

(1) 学生が開催する大学祭等の行事に対して援助金を交付した。
(2) 卒業生に対し卒業記念品を贈呈し、惜別会開催の費用を援助した。

5 後援会奨学金の貸与

家計急変等により学業継続が困難となった学生に大学と協力し、後援会奨学金を貸与した。

6 その他

環境整備への援助

RKU Schedule

2013年7月～2013年9月

全学

7月

22日 ● 春学期授業終了
23日～8月5日 ● 春学期定期試験

8月

6日～9月9日 ● 夏季休業

9月

20日 ● 春学期授業開始／
秋学期入学式
28日 ● 春学期卒業式

就職関連 (就職ガイダンス)

- 就職ガイダンス (自己分析対策)
- 就職適正検査(CA/ST)

[編集後記]

● 今年の春は桜前線の到来が早かったために桜の花が入学式まで見られるかどうか気にかけていたことがついこの間のように思っていました。もう春学期の定期試験の時期になってきました。

今学期の定期試験は、7月23日(火)から8月5日(月)までとなっています。例年のごとく図書館では、試験勉強やレポートの作成に取り組む学生諸君が数多く見られます。

体調を整えて日頃の努力の成果をいかに発揮することを大いに望む次第です。

● 東日本大震災の復旧・復興が遅々として進まない状況が、テレビや新聞等で報道されていますが、小生の生まれ育った東北の小さな港町も残念ながらその状況にあります。想像を絶する大津波によって流されてしまった家屋や全壊等により解体された家々の基礎が2年数ヵ月たった今も錆ついてしまった鉄筋とともに残されたままになっており改めて復旧・復興の難しさを物語っているようです。

そのような状況のなか仮設住宅で不便な生活を余儀なくされている被災者のほとんどの方は、まだこれからの生活設計が立てられていません。

郷里の友人の一人は、毎月このような状況を中心にA4の用紙15枚ぐらいにまとめ、時には写真を入れるなどして自宅に送ってくれています。震災発生直後から送ってもらっていますので、すでに30回近く届いています。毎号故郷の様子を詳しく書いてくれている彼の気持ちは、被災地、被災された方々の窮状を友人、知人そして社会に訴えているように強く感じています。この故郷だよりの送り先は、小生のみならず40年ほど前に大学生活を送った東京の下宿の大家さんをはじめ知人、友人の方々約25名に及ぶそうです。

毎月届く故郷だよりを何度も読みながら小生の故郷のみならず多くの被災地の復旧・復興が一日も早く完了する時が来ることを切に願っている毎日です。

(編集子)

青春祭

3

6月15・16日に新松戸学園祭の「青春祭」が開催されました。雨模様の天候でしたが、7,000名を超すお客様に来場いただき、楽しんでいただきました。



東京オリンピック・パラリンピック招致委員会との協定式

5



5月23日、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の招致を目指す東京都と東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会と、流通経済大学を始めとする全国77大学との連携協定式が行われました。

式典には、小池田学長とロンドンオリンピックでトライアスロン競技に出場した田山選手(本学大学院生)が出席しました。

今後、オリンピック招致活動を応援するうえで、大学の役割が求められます。本学は、スポーツ健康科学部を開設する総合大学として、様々な分野からの関わりが可能であり、9月7日にブエノスアイレスで行われる開催都市決定まで積極的にサポートしていきたいと考えています。

交換留学生受入式が行われました

4



本学の協定校である中国の東北財経大学、海南大学からの交換留学生、祁萌芸(キホウゲイ)さん、邵璇(コウセン)さん、刘連焯(リュウレンセキ)さんの受入式が4月9日開催されました。

小池田学長より歓迎の言葉が述べられた後、各交換留学生からは留学生活の抱負などが述べられました。

交換留学期間は4月からの1年間、龍ヶ崎キャンパスにて、ゼミ、専門科目を中心に履修します。

2013年度入学式

1

4月1日に2013年度の入学式が挙行されました。新入生たちは小池田学長からの激励の言葉をうけ、大学生生活のスタートをきりました。



RKU WEEK

2

新入生を対象に、4月2日から6日まで、導入教育「RKU WEEK」を実施しました。RKU WEEKは、毎年新入生を対象に入学式直後に約1週間かけて行われ、大学生活への移行が円滑に進むこと、勉学意欲を高め仲間作りの場を提供すること、さらには本学への帰属意識を高めること等を目的とするものです。



流通経済大学出版会 新刊のお知らせ

『スポーツの世界を学ぶ —スポーツ健康科学入門—』



スポーツといってもその世界は実に多様である。本書ではその多様なスポーツの世界の入門書として基本的なことをわかりやすく解説した一冊。
流通経済大学スポーツ健康科学部
ゼミ運営委員会 著
A5判・106頁 1,050円

『基礎ミクロ・マクロ 経済学講義ノート』



経済学のコアであるミクロとマクロの各経済学を体系的に最低限の基礎理論を解説した一冊。
河合榮三 著
B5判・82頁 945円

『金融市場の社会学』



欧米で注目を浴びる新たな金融社会学(Social Studies of Finance)の研究を体系化した一冊。
ドナルド・マッケンジー 著
岡本紀明 訳
A5判・252頁 3,360円

